

ボールの特性レポート

BALL REPORT



| | | | | | |
|------|------------|-----|-------|-----------------------|-----------|
| ボール名 | スポイラー・アラート | 投球者 | 徳江 和則 | センター | 平和島スターボウル |
| RG | 2.520 | △RG | 0.045 | ●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール | |

テストボール：スポイラー・アラート

フレアーの幅 インチ

表面加工

箱出し状態

加工

ペーパー

ポリッシュ

研磨剤

PAPからピンとの距離

4-1/2 インチ

番

比較対照ボール：スポイラー

フレアーの幅 インチ

表面加工

箱出し状態

加工

ペーパー

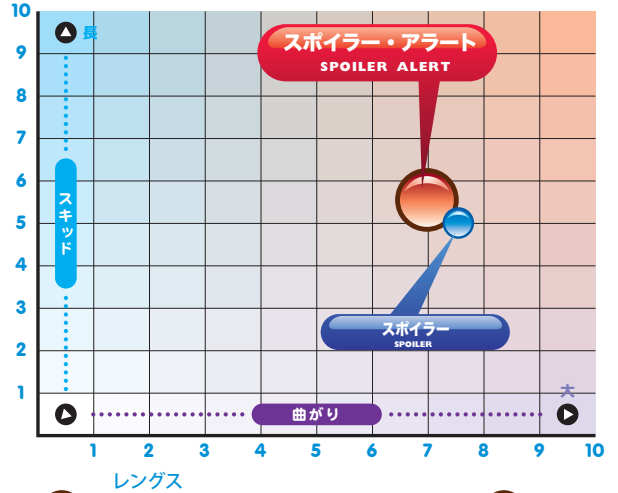
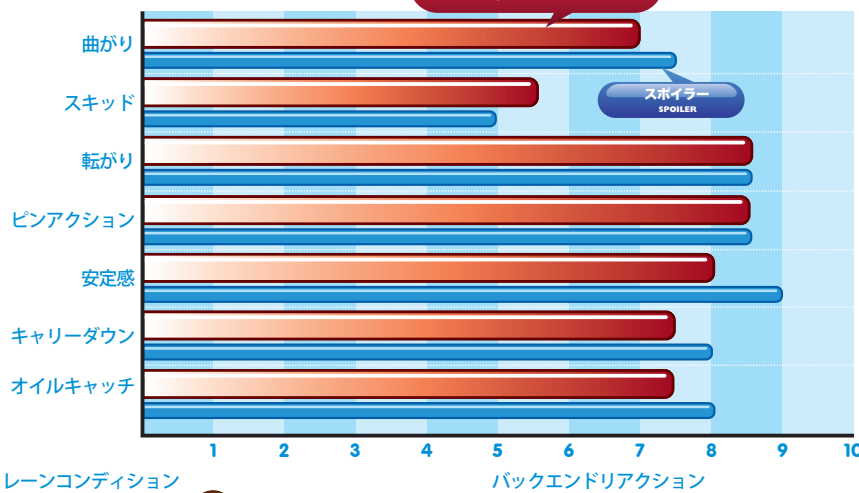
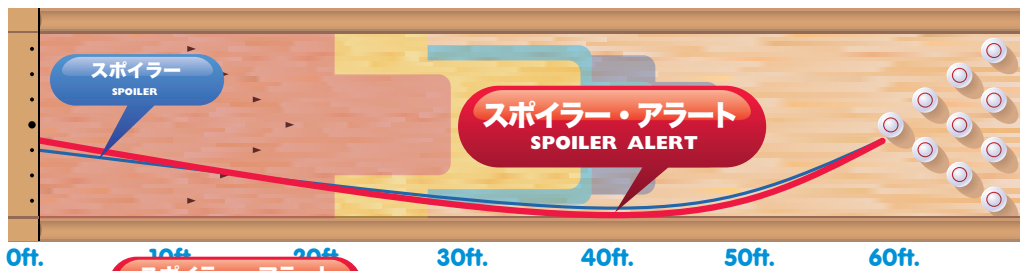
ポリッシュ

研磨剤

PAPからピンとの距離

4-1/2 インチ

番



ボールの評価

初代SPOILERは昨年11月に産声をあげ、コロンビア社のHybridやPearl素材が劇的に変化を遂げるほぼ同時期に発売されたボールです。Solid素材でありながら一見コロンビア社のイメージとは異なるバックエンドのアグレッシブなモーションポテンシャルはMP(Mid-Level Performance)領域に留まらずUMP(Upper Mid Performance)領域でも十二分に使用できるボールです。今回カバーストックをReflex Pearlに変更し、「Alert」(機敏、敏捷)とネーミングに託された敏捷性を主にしたSPOILERを最もアグレッシブにしたSOILER Alertが発売です。

私の第一印象はキレルボールの領域の中(徳江指標5段階)でも「4」に属するほど切れ込みは強く、全くコロンビアの印象を取り除いてきているというのが感想です。テストを兼ねたリーグ4Gで1000点(250Ave)を打ったほど入射角の強さからピンキャリアまで別格で、ややピンキャリアは硬くは感じますが、その硬さを凌駕するほど強めのキレ込みが爽快なアクションと点数を導きだしてくれました。採用しているReflex PearlカバーストックはSABER Pearlと同等のもので、コロンビアケミカルスタッフの打ち合わせでは、配色を調整することでキャッチを活かしながらバックエンドまでのエネルギー保持を第一に考えて作られたとのこと。私が投げて感じた通りそのまま、またPearl素材だからといって極端にオイルに弱く感じさせないのがコロンビア社のPearlの特筆すべき点です。ミディアムからその下の領域に入ってラインがインサイドに入れば入るほど、どうしてもポケットまでの角度の不足を感じると思います。ただポケットをつくだけでなく、点数をもぎ取りにいかねばならないとき、「飛ばしにいける」ボールが必要になるでしょう。その時にこのボールを持っていれば選択肢は広がります。必要なのは「使うか使わないかの選択ができるかどうか」でしょう。

特記事項

ついにColumbia社のボールはここまでメリハリ感のあるボールが出てきました。シャープなリアクションかつ攻撃的なライン取りでコンディショニング攻略を目指しましょう。